

# Roger™ Earpiece System

## User guide



ロジャー イヤーピース

**Roger Earpiece**

Virtually invisible true-wireless receiver



**Roger BaseStation**

ロジャー ベースステーション

Stationary transmitter



**Roger On** ロジャー オン

Gateway and Mobile transmitter

ロジャー リピーター  
**Roger Repeater**  
Range extender  
for stationary transmitter



## Table of contents

<b>1</b>	<b>Use cases</b>	<b>4</b>
1.1	ブロードキャストイング	4
1.2	映画・ドラマ	4
1.3	舞台	4
<b>2</b>	<b>Roger BaseStation</b>	<b>5</b>
2.1	概要	5
2.2	インストール	6
2.2.1	ラックマウント	6
2.2.2	壁に設置	6
2.3	スタートアップ	7
2.4	イヤープースの接続	7
<b>3</b>	<b>Roger Earpiece</b>	<b>8</b>
3.1	概要	8
3.2	Maintenance and care	8
3.2.1	バッテリー <重要>	8
3.2.2	耳垢除去フィルターの交換	9
3.3	ピープ音の意味	9
3.4	入力信号の検知	10
3.5	受信範囲から離れること	10
<b>4</b>	<b>Roger On</b>	<b>10</b>
4.1	Overview	10
4.2	ドッキングステーション	11
4.3	Display icons	11
4.4	充電	12
4.5	ドッキングステーションでストリーミング	12
4.6	マイクオフオン モード	12
4.6.1	モード選択	12
4.6.2	映画・ドラマ	13
4.6.3	舞台	13
4.6.4	ブロードキャストイング	13

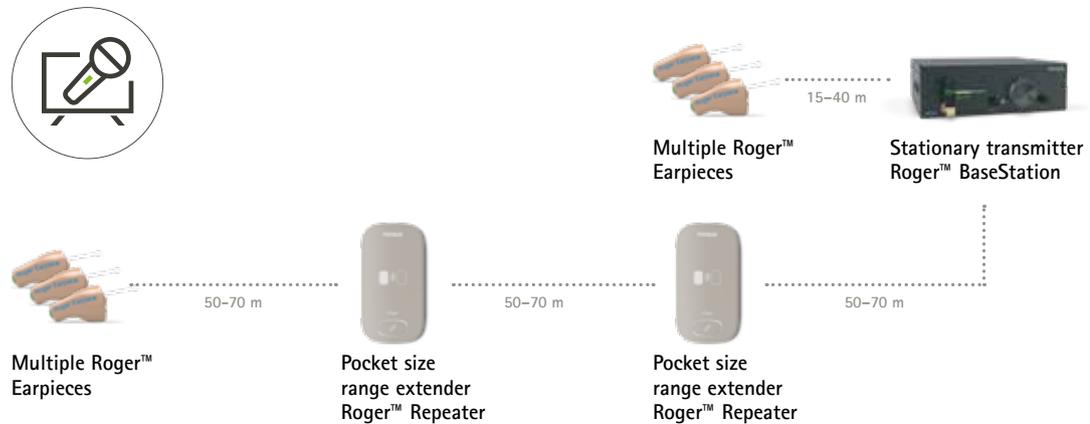
---

4.7 主な機能	14
4.7.1 イヤーピースの接続	14
4.7.2 個々の音量調整	15
4.7.3 マイクフォンのミュート	15
4.7.4 myRogerMic アプリ	16
4.7.5 Range selection	16
4.7.6 レンジ選択	17
4.7.7 リセット	17
4.7.8 シッピング・モード	17
5 Roger Network Clone Tool	18
<hr/>	
6 Roger Repeater	18
<hr/>	
6.1 リピーターの目的	18
6.2 Overview	19
6.3 インジケータ点灯の意味	19
6.4 Setting up	19
6.4.1 リピーターの接続	19
6.4.2 イヤーピース1台と接続する	20
6.4.3 設置 - 放射パターン	20
6.5 トポロジー	21
6.5.1 リピーターを1台(2台) 追加	21
6.5.2 広範囲をカバー	21

## 1 Use cases

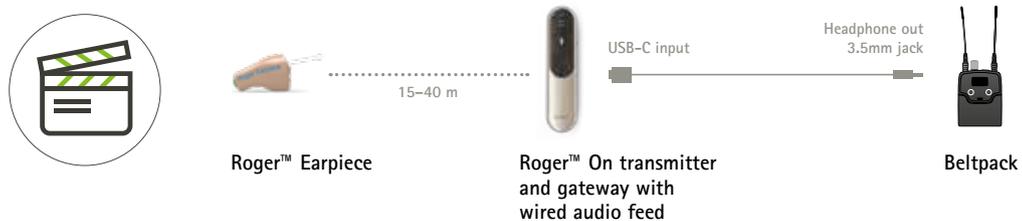
### 1.1 ブロードキャストイング

Roger BaseStation は、固定インストールされた送信機として、アナログ接続されたソースからオーディオをストリーミングします。カバーエリアを拡張するには、必要な数の Roger Repeater をセットアップに追加できます。



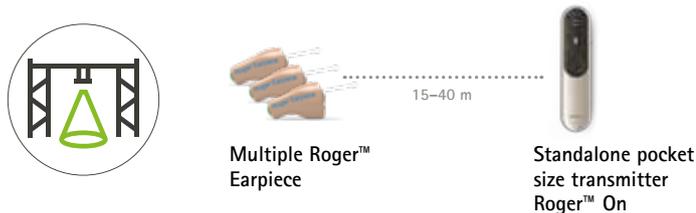
### 1.2 映画・ドラマ

Roger On は、ケーブルで接続されたベルトバックから Roger イヤピースにオーディオをストリーミングします。アクセサリとして入手可能な「3.5mm ジャック - USB-C アダプター」は、両方のデバイスを接続するために使用されます。

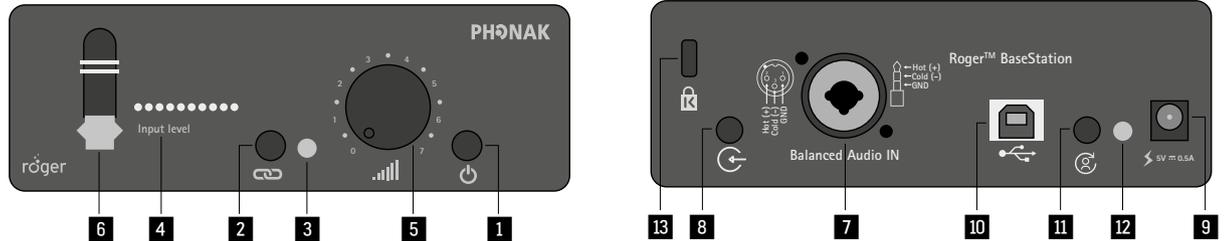


### 1.3 舞台

Roger On は、内蔵マイクから音声を拾います。Roger On を話者の口元の近くでクリップで取り付けるか、あるいは首に吊るすことで、騒がしい環境でも話者の声だけを拾います。



## 2 Roger BaseStation



### 2.1 概要

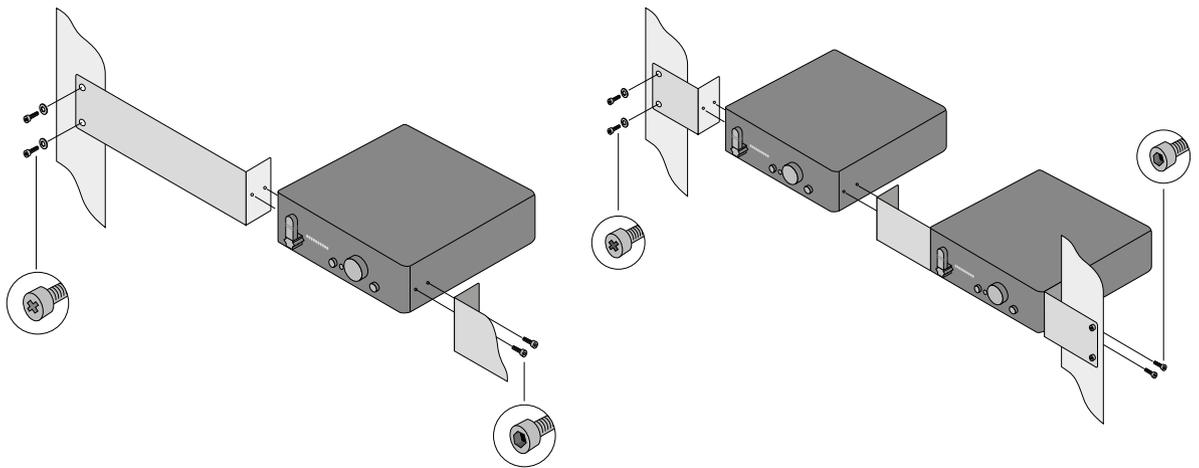
- 1 オン/オフ ボタン
- 2 コネクト ボタン
- 3 コネクト インジケータ LED
  - 2s イヤーピースが接続状態。
  - 1s ● 1s 範囲にイヤピースが無い。
  - 1s ● 1s ● 1s 互換性のないレシーバー。
- 4 音量調整前の音声レベル
- 5 音量調整
- 6 アンテナ
- 7 バランスオーディオ入力コネクタ (XLRと6.3mmジャック)。
  - ノミナル 0 dBu / 0.77 VRMS
  - 最大 +20 dBu / 7.75 VRMS
- 8 非バランスオーディオ入力コネクタ 3.5 mm ジャック
  - ノミナル -27dBu / 0.035 VRMS
  - 最大 0 dBu / 0.77 VRMS
- 9 電源ソケット
- 10 USBコネクタ (メンテナンス用)
- 11 新規ネット ボタン(すべてのペア・デバイスを削除して新しいネットワークの構築)。
  - 2秒 新規ネットの構築に成功。
- 12 新規ネット インジケータ LED。
- 13 盗難防止ロック

## 2.2 インストール

送信機の理論的な範囲は15～40mです。理想的には、カバーするエリアの中心に配置する必要があります。送信周波数(2.4GHz)を考慮すると、人体による吸収が大きいいため、より良い範囲を確保するには送信機を高い位置に配置する必要があります。

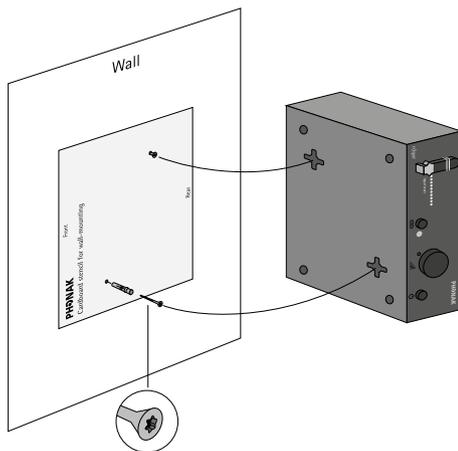
### 2.2.1 ラックマウント

1 台または 2 台の送信機を 19 インチ ラックに取り付けることができ、取り付けアクセサリが 1 つ付属しています。



### 2.2.2 壁に設置

送信機を垂直に配置し、アンテナ コネクタが上部になるように、またアンテナが水平になるように固定してください。マウンティングレフレームは付属品です。



## 2.3 スタートアップ

- 電源を接続する。
- 音源を XLR コネクタまたはミニジャック ソケットに接続します。両方が接続されている場合、ミニジャックソケットの信号が優先されます。
- オン ボタンを押します。
- シグナルメーターで適切な音声信号レベルであることを確認してください。



信号レベルが  
小さすぎる。



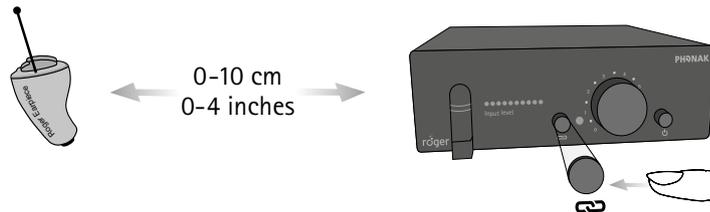
適切。



大きすぎる。

## 2.4 イヤピースの接続

- Roger イヤピースをアンテナから 10 cm 以内に配置します。
- 「接続」ボタンを押します。
- LEDが2秒間緑色に点灯します。



### 備考:

- 一度に接続できるイヤピースは 1 つだけです。接続すると、新しいイヤピースをネットワークに追加できます。
- 無制限の数のイヤピースを接続できます。 1.
- 電池交換後もイヤピースは接続されたままになります。
- 接続後、イヤピースの音量を確認し、送信機のポテンシオメータで設定します。

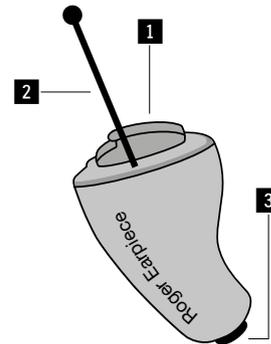


- 音量設定は、-14 dB から +12 dB の範囲で 2 dB 単位で変更できます。
- 音量設定は送信機に接続されたすべてのイヤピースに影響します。
- 各イヤピースの音量を個別に設定するには、Roger On を使用します。
- インストールBaseStationをすべての接続されたイヤピースから切断するには、背面のNewNetボタンを7秒以上押します。対応するLEDが2秒間緑色に点灯します。

### 3 ロジャー イヤーピース

#### 3.1 概要

- 1 バッテリー収納部
- 2 取外し用つまみ
- 3 ワックス・ガード - 抗耳垢フィルター



#### 3.2 Maintenance and care

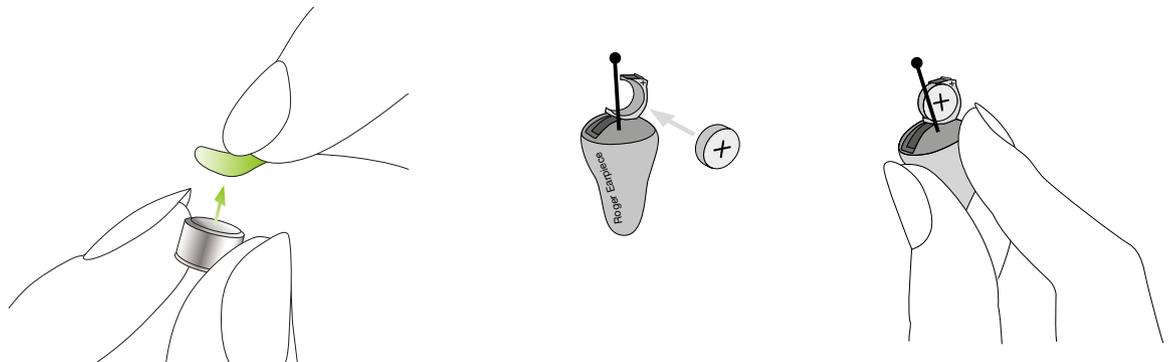
##### 3.2.1 バッテリー <重要>

ロジャー イヤーピースは、コンパクトなサイズで最高のパフォーマンスを提供する空気亜鉛電池を使用しています。このバッテリーは、周囲の空気を使用して化学プロセスを活性化し、電気を生成します。粘着ラベルがバッテリーの空気取り入れ口を閉じることで未使用状態を保持しています。

このラベルをはがした後、バッテリーが最大容量に達するまで約 2 分間待つ必要があります。

その後、電池をイヤピースにインストールできます。

電池収納部のふたを開けたら、電池の保護フィルムをはがし、電池の+側を手前、ふたが右側になるように入れてください。コンパートメントを閉じると、イヤホンがオンになります。

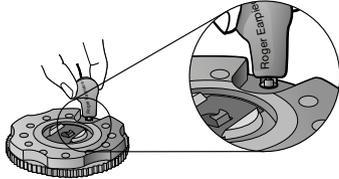


イヤピースを使用しないときは、バッテリー コンパートメント ドアを開いてイヤホンの電源を切ることをお勧めします。  
(フィルムを元のように貼り付けても、バッテリー放電し続けます。)

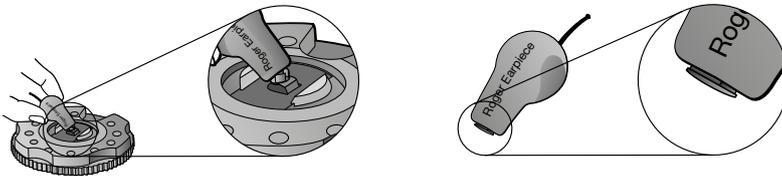
フォナック純正のバッテリーを利用することでイヤピースの最高のパフォーマンスを得られます。

### 3.2.2 耳垢除去フィルターの交換

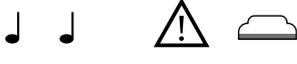
耳垢除去フィルターは定期的に変換する必要があります。交換するには、付属のツールを使用して緑色のフィルターを取り外します。



次に新しいフィルターを取り付け、フィルターが適切に取り付けられていることを確認します。



### 3.3 ビープ音の意味

	電源On
	Detection of paired transmitter / Exiting Sleep mode ペアリングされた送信機の検出 / スリープモードの終了
	接続完了
	否定
	電池消耗
	電波の範囲外

### 3.4 入力信号の検知

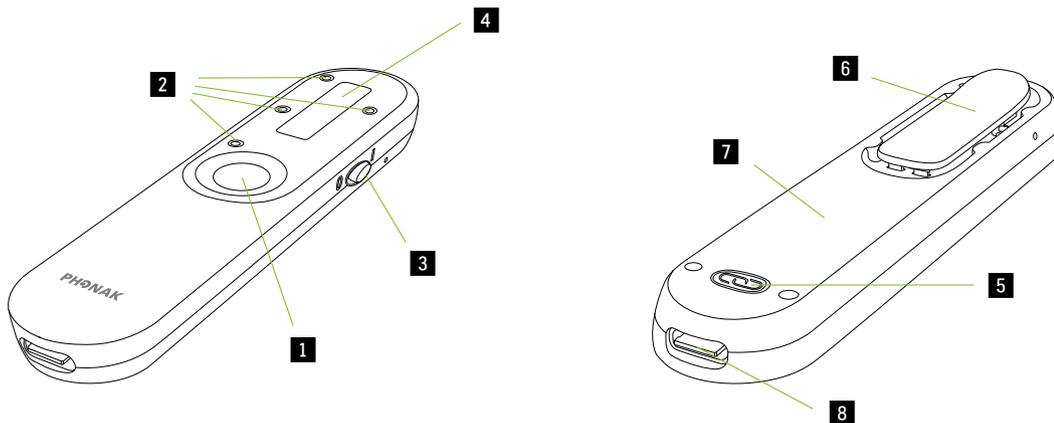
ベースステーションが入力されるオーディオ信号を 5 秒以上検出しない場合、イヤホンの音量は 6 dB 減少します。オーディオ信号が再び検出されるとすぐに、以前の音量に戻ります。

#### 受信範囲から離れること

イヤピースが受信範囲外になると、ピープ音が繰り返し鳴ります。イヤピースが受信範囲を離れてから30 分以内に戻ると、自動的に再接続されてピープ音が止まります。受信しない状態で30分後にイヤピースはスタンバイモードに入ります。

スタンバイモードでは、イヤピースはペアリングされたネットワークからの信号をサーチします。ネットワークが検知されるとすぐに、イヤピースは数秒以内にスタンバイモードから抜けて、ピープが鳴ってからオーディオ信号が復帰します。

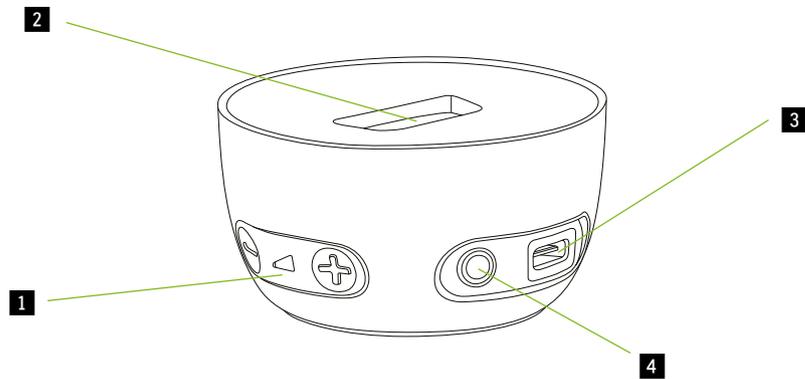
## 4 Roger On



### 4.1 Overview

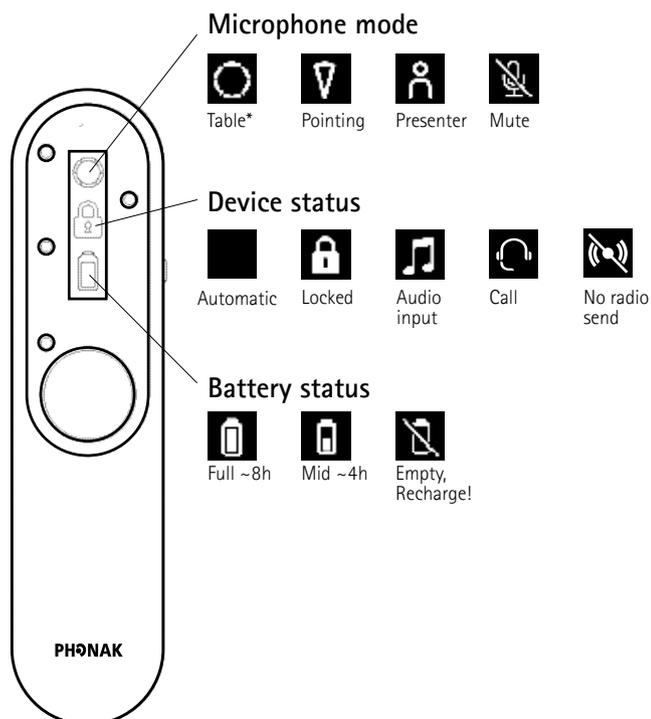
- |                    |                    |
|--------------------|--------------------|
| 1. Function button | 5. Connect button  |
| 2. 4 microphones   | 6. Clip            |
| 3. On/Off slider   | 7. Battery inside  |
| 4. Display         | 8. USB C connector |

## 4.2 ドッキングステーション



1. オーディオ入力音量コントロール
2. Roger On 用のスロット
3. USB-C コネクタ
4. 3.5 mmアナログおよび光デジタル(Toslink)オーディオ入力

## 4.3 Display icons



#### 4.4 充電

Roger On は、純正の壁コンセント アダプターとケーブル、または付属のケーブルを使用してコンピューターから充電できます。または、USB 規格に準拠し、5V で 1A を供給するアダプターまたはデバイスを使用できます。熱保護機能付きのケーブルの使用をお勧めします。

完全に充電されたデバイスは、通常範囲で 8 時間、拡張範囲で 6 時間のストリーミングが可能です。

#### 4.5 ドッキングステーションでストリーミング

ドッキングステーションは、Roger On にオーディオと電源を同時に供給するように設計されています。「3.5mm ジャック - USB-C アダプター」またはデジタル Toslink を使用してオーディオソースを接続し、電源供給用にメインに接続された USB-C ケーブルを使用します。

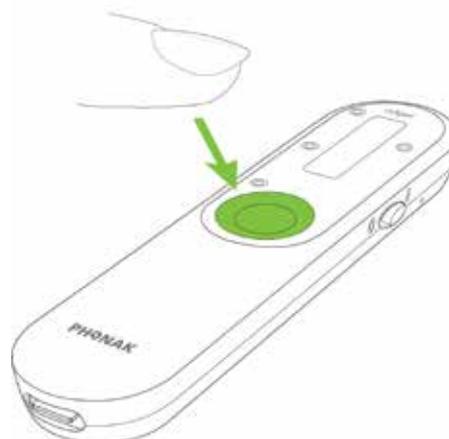
次の章で説明するモードでは、この設定は第 6.6.4 章「ブロードキャスト」に対応します。

#### 4.6 マイクフォン モード

##### 4.6.1 モード選択

Roger On は多用途でインテリジェントな製品です。ユーザーの状況を検知し、マイクの設定を自動的に調整します。

Roger On を、その位置に関係なく特定のマイクモードに維持したい場合は、マイクをロックしたいマイクモードになるまで機能ボタンを繰り返し押します。



USB-C から 3.5mm ジャック アダプターまたは USB-C ケーブルが Roger On に接続されている場合、自動的に「ブロードキャスト」モードに切り替わります。

#### 4.6.2 映画・ドラマ

Roger On は、ケーブルで接続されたベルトバックから Roger イヤピースにオーディオをストリーミングします。両方のデバイスを接続するには、アクセサリとして入手可能な「3.5mm ジャック - USB-C アダプター」を使用します。アダプターが接続されると、Roger On のマイクは自動的にミュートされます。このモードは、クイック ユーザーガイドの TV モードに対応します。



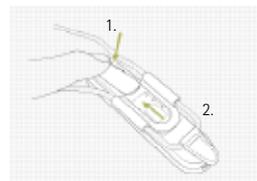
#### 4.6.3 舞台

Roger On は、内蔵マイクから音声を拾います。Roger On を話し手の口元にクリップまたは吊るすと、騒がしい環境でも話し手の声だけが拾われます。

このモードは、クイック ユーザーガイドのプレゼンターモードに対応しています。



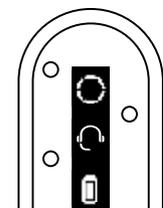
クリップを Roger On に取り付けるには、以下の 2 つの手順に従ってください。



#### 4.6.4 ブロードキャスティング

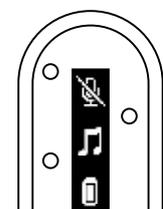


Roger On は、ケーブルで接続されたソースから Roger イヤピースにオーディオをストリーミングします。ソースは、「3.5mm ジャック - USB-C アダプター」、ドッキングステーション、または USB-C/USB-A - USB-C ケーブルで直接接続できます。Roger On はスレーブデバイスであり、USB 接続されたデバイス（コンピューターなど）がマスターになる必要があることに注意してください。



Mic not muted

Roger On のマイクは、音声を拾う必要がない場合にはミュートすることができます。このモードは、ユーザーガイドの TV/マルチメディアモードに対応しています。

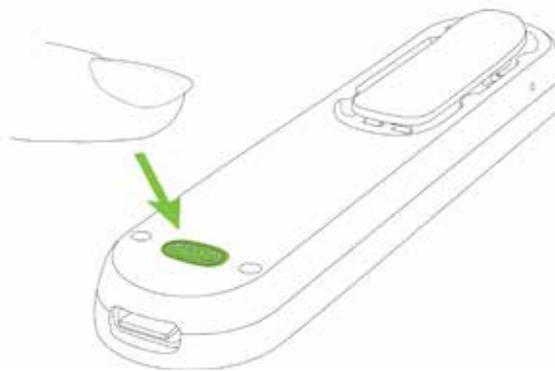


Mic muted

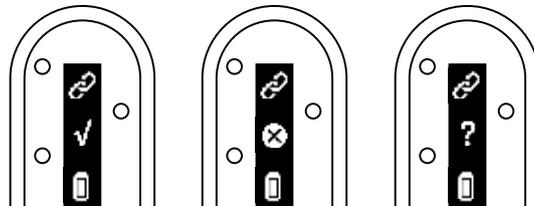
## 4.7 主な機能

### 4.7.1 イヤピースの接続

1. Roger On と Roger Earpiece をオンにします。
2. Roger On の背面にある接続ボタンを短く押します。



3. Roger On を Roger イヤピースに近づけて(10 cm/4 インチ以内)持ちます。
4. Roger On のディスプレイでフィードバックを確認します。

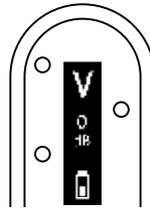


#### 4.7.2 個々の音量設定

- Roger Onの電源を入れた後30秒以内に、Rogerイヤピースを10cmの範囲内で機能ボタンを長押し(>7秒)します。 n



- デバイスは専用モードに入り、数秒後に dB 値が表示されます。



- このモードでは、機能ボタンを押すたびにイヤピースの音量が 2dB ずつ増加します。希望の音量を選択した後、メニューを終了して設定を保存するには、機能ボタンを長押し (>2 秒) します。

#### 4.7.3 マイクオフのミュート

Roger On マイクをミュートするには、機能ボタンを 2 秒間押し続けます。



#### 4.7.4 myRogerMic アプリ

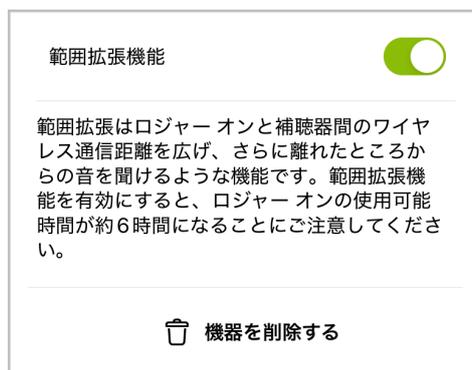
myRogerMic アプリを使用すると、スマートフォンから Roger On をリモートで制御できます。次のことが可能になります。

- ビームの方向を操縦する
- マイクモードを変更する
- ミュートの On/Off
- バッテリーレベルや実際のマイクモードなどの現在のデバイスの状態を確認

Roger On に接続するには、スマートフォンが Bluetooth® LE をサポートしている必要があります。myRogerMic アプリは、Google Play および App Store からダウンロードできます。

#### 4.7.5 レンジ選択

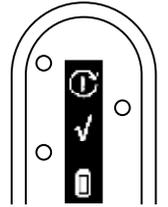
myRogerMic アプリでは、Roger On から Roger Earpiece までの 2 つの範囲から選択できます。デフォルトでは、通常範囲が選択されています。アプリケーションの機能に応じて、拡張範囲を選択する必要があります。選択した範囲は電力消費に直接影響し、デバイスの動作時間にも影響することに注意してください。



アプリケーション	推奨設定	運用例	駆動時間
ベルトパックとイヤピース間のゲートウェイ	normal	タレントが着用するRoger OnとRoger Earpiece	8時間
マイクと送信機としてのロジャー・オン	extended	ロジャー・オンは舞台裏の人物(「スフルール」)が着用し、タレントに台詞を読み上げる	6時間

#### 4.7.6 接続解除

Roger On を接続されている受信機または他の Roger マイクから切断するには、次のディスプレイ情報が表示されるまで「接続」ボタンを 8 秒間押し続けます。

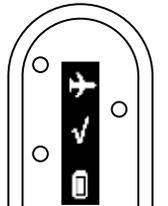


#### 4.7.7 リセット

Roger On がコマンドにตอบสนองしなくなった場合は、中央ボタンと接続ボタンを同時に 10 秒間押ししてリセットできます。

#### 4.7.8 シッピング・モード

Roger On を修理のために返送する必要がある場合は、デバイスを配送モードにすることを勧めます。これを行うには、接続ボタンを長押ししてデバイスの電源をオフにします。シッピング・モードは、ディスプレイに次の表示が出れば確認できます。



## 5 Roger Network Clone Tool

Roger ネットワーク クローン ツールを使用すると、複数の Roger 送信機間で同じ Roger ログ データを共有できます。このソリューションを実装すると、複数の重複しないエリア(例:完全に電波がシャットアウトされた放送局内の2つスタジオ)をカバーします。カバーゾーンに入るときに毎回ペアリングの作業をやりなおす必要はなく、すでにペアリングされたRogerイヤピースをそのまま各エリアで利用することができます。

### アドバイス:

このソリューションは、重複しないエリアに推奨されます。エリア間のシームレスな移行を伴う連続的なカバレッジを実現するには、Roger リピーターが実装すべきソリューションです。

ソフトウェアをダウンロードするには、次のサイトにアクセスしてください:

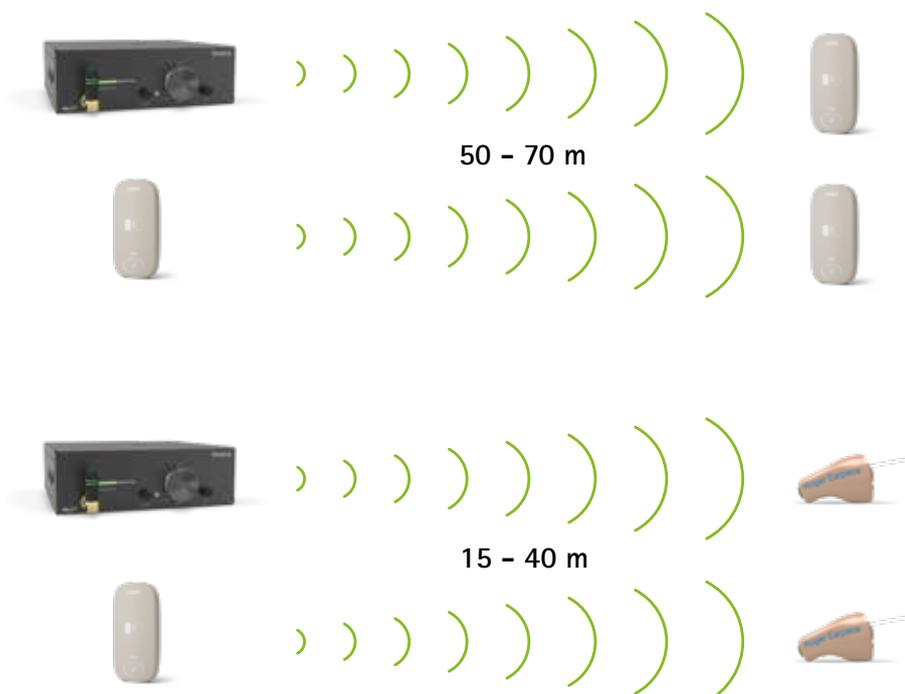
<https://www.phonak-communications.com/en/dealers-and-support/software/>

## 6 Roger Repeater

### 6.1 リピーターの目的

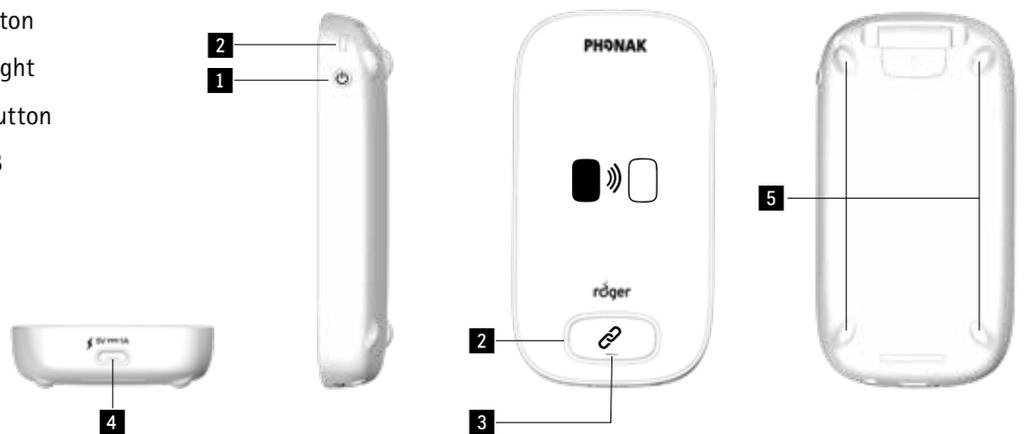
Roger リピーターを使用すると、Roger BaseStation 送信機のカバー範囲を拡張できます。複数のリピーターをリンクするか、BaseStation に対してスター構成で取り付けることができます。

受信状態が改善により、ベースステーションとリピーター間、または 2 つのリピーター間の範囲は 50 m ~ 70 m になります。イヤピースまでの範囲は 15 ~ 40 m です。



## 6.2 Overview

- 1 On/Off button
- 2 Indicator light
- 3 Connect button
- 4 Micro-USB
- 5 Feet



## 6.3 インジケータ点灯の意味



- ● ● オン/オフ
- 1s ● 1s ● 1s 充電中
- ▬ 充電完了
- ▾ オン
- ● ● 電池の残量わずか

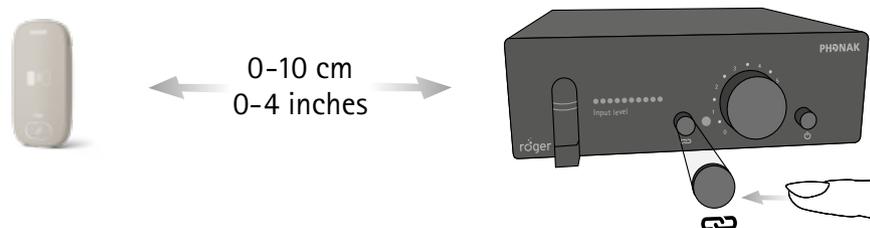


- ● ● オン/オフ
- ● ● ● ● ● ● ● 接続中
- 2s イヤピースかリピーターが接続中
- 1s ● 1s 範囲内にデバイス無し
- 1s ● 1s ● 1s 互換性のないデバイス

## 6.4 Setting up

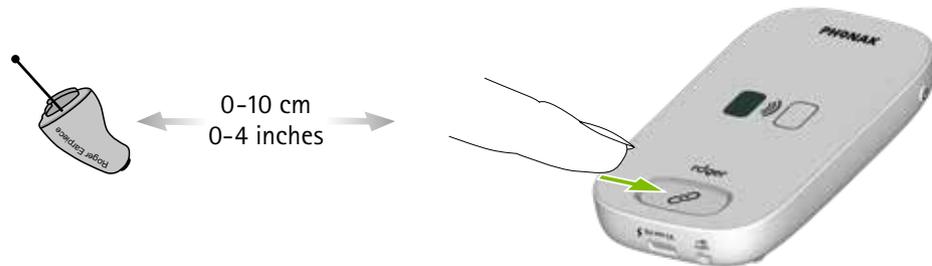
### 6.4.1 リピーターの接続

リピーターを BaseStation に接続するには、イヤピースの場合と同様に、リピーターを最大 10 cm の距離に置いて BaseStation の [接続] ボタンを押します。



### 6.4.2 イヤーピース1台と接続する

通常、イヤホンはベースステーションのボタンで接続されます。しかしベースステーションに接続中のリピーターを利用中であれば、リピーターの“Connect”ボタンを押して、リピーターから10cm以内に置いたイヤピースと接続することもできます。

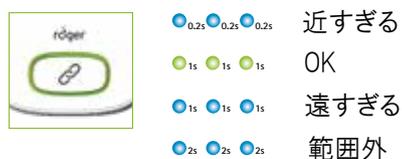


### 6.4.3 設置 - 放射パターン

リピーターを配置するときには、放射パターンに注意し、部屋やカバーしたいエリアに合わせて位置を調整してください。



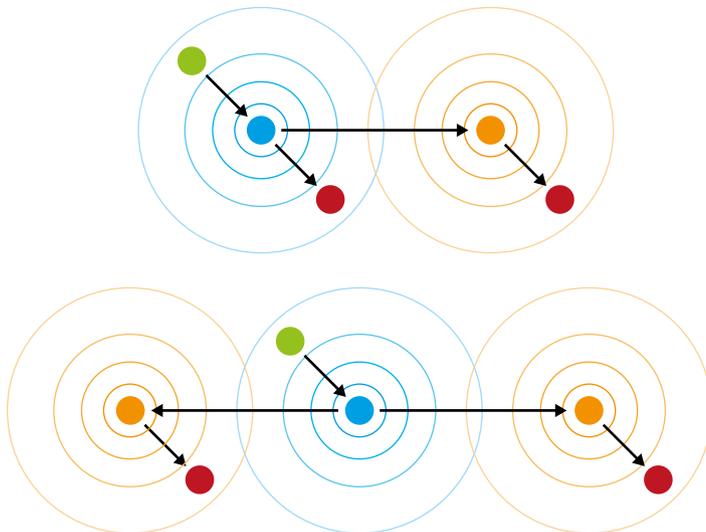
LED点灯状況により、リピーターが適切な距離に配置されているかどうかを確認できます。



## 6.5 トポロジー

- メイン・トランスミッター
- Roger Touchscreen Mic (生産完了品)
- リピーター
- イヤーピース

## 6.5.1 リピーターを1台(2台) 追加



## 6.5.2 広範囲をカバー

